

学校名	白河市立白河中央中学校	校長	高田 健一
住所	白河市明戸72番地5		
TEL	0248-23-3247	URL	http://shirakawa.fcs.ed.jp/白河中央中学校

『なりたい自分になる』

取組の概要

白河中央中学校キャリア教育 ～自己マネジメント力の育成～

本校のキャリア教育の目標は、一人一人の社会的・職業的自立に向け、様々な活動を通して必要な基盤となる能力や態度を身につけようとする生徒を育成することです。1年生の高校調べや職業調べを2年生の職場体験（コロナ禍のため職業講話）等の社会体験活動につなげ、最終学年（3年生）で「なりたい自分になる」ための適切な進路選択とその実現を目指します。

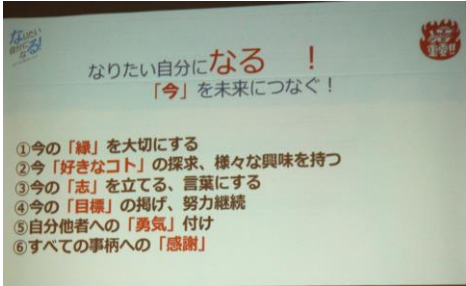
内 容

本校の課題としては、将来の夢や目標を明確にもっている生徒が少ないことがあげられます。進路希望調査では、3年生の22%（R4.6月調査）が未定という結果になっています。

このような実態を踏まえ、本校では入学直後から進路指導を含めたキャリア教育を推進しています。生徒だけでなく、1年生保護者を対象にした進路説明会を7月に実施したり、高校説明会（2回実施）を全学年保護者が参加できるようにしたりしています。

そのため本校では、同窓会の組織を生かし、各界で活躍している卒業生による「キャリア教育講演会」や県立高校合格発表後に卒業生をパネリストに迎え「卒業生に学ぶ会」（今年度はR5.3.17予定）を実施しています。「行きたい高校に行く、なりたい自分になる」ための進路選択と将来設計を考える機会を設けていることが、本校の特徴といえます。

本市は「白河だるま」が有名ですが、今年度は、白河だるま総本舗14代目の渡邊高章様を迎え講演会を実施しました。下の画像は昨年度の「卒業生に学ぶ会」の様子です。コロナ禍の中でも、「学校教育活動を止めない！」をモットーにオンラインで実施しました。在校生達は、志望校の決定の理由や決定時期、受験勉強の苦労話などに興味深く耳を傾け、今後の進路選択の参考にしました。



【昨年度のキャリア教育講演会より】



【R4.12.13 キャリア教育講演会】



【昨年度の卒業生に学ぶ会】



参加者の感想

今年度のキャリア教育講演会に参加した生徒の声を紹介します。

- 今日の話聞いて自分で自分をほめるようにして、前向きに取り組もうと思った。（1年生）
- 自分にできることを少しずつ増やしていきたいと感じた。（1年生）
- 現状維持は後退と同じという話を聞いてなるほどと思った。（2年生）
- コミュニケーション力をつけて自分を変えていきたいと感じた。（2年生）
- 「小さな成功体験」を積み重ねて、自分に自信をもつようにしていきたい。（3年生）
- 講演を聞いて、人やものなどとの出会いを大切にしていきたいと思った。（3年生）